



園だより6月号

令和7年6月1日
社会福祉法人 愛光会
ハローこども園
浜松市中央区下江町 522
電話(053)425-5586

6月 行事予定

1	日	
2	月	衣替え
3	火	職員健康診断
4	水	歯科検診 親子ひろば
5	木	
6	金	新卒採用試験①
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	英語であそぼう(つき組) 身体測定(ひよこ・ほし組)
11	水	園外活動の日(お弁当)
12	木	音楽教室 身体測定(りす・めだか組)
13	金	新卒採用試験② 環境学習(つき組) 身体測定(うさぎ・つき組)
14	土	評議委員会・理事会
15	日	
16	月	体操教室
17	火	交通安全教室(年少・年中)
18	水	平日職員会議
19	木	音楽教室 園長会
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	体操教室
24	火	英語であそぼう ダメたばこ教室(つき組)
25	水	親子ひろば 以上児誕生会
26	木	避難訓練
27	金	芳川の里訪問(つき組) 保育料口座引き落とし日
28	土	三年研修
29	日	
30	月	
7/1(火) 以上児プール開き (未満児梅雨明け)		
7/4(金) セタ		



「えー！産まれてる！！いっぱい
でてるね～！！
ちっちゃいね～♡



カマキリの孵化の観察中

園周辺の田植えが始まり、カエル達が鳴き始めています。そろそろ、オタマジャクシにも会える季節ですね。

南園庭のミカンの木にはアゲハチョウが卵を産み、幼虫がいます。毎日、南園庭の水やりを行っているつき組さんが、観察し、驚いている声が楽しそうに聞こえてきます。連休明けには、木の枝に付いたカマキリの卵の孵化(ふか)の瞬間も観察する事が出来ました。自然豊かな地域、園庭で、植物、昆虫等の自然と触れ合いながら多くを学んでほしいですね。



★おしらせとおねがい★

- ・歯科検診について…6月4日(水)に園医のえとう先生による歯科検診を12時頃より行います。都合でお休みされる方はお申し出下さい。
- ・湿気の多いこの時期、活動によって子どもは、汗びっしょりになります。半袖等、薄手の衣服の補充をお願い致します。また、衣替えに伴い衣服のサイズ、名前の確認もお願いします。
- ・水筒の中身は多めに入れて来て下さい。少なくなった場合は園で補充をしています。

ハローこども園の学び

～非認知能力を育む～

子ども達は、園内の身近な自然の美しさや不思議さに触れて感動する体験を通して、自然の変化などを感じ取り、関心をもつようになります。身近な動植物に愛着をもって関わる中で、生まれてくる命を目の当たりにして感動し共感し合い、生命の不思議さや尊さに気づき、自然への敬意が芽生え、命の大切さを知ることを通して、互いに思いやりを持って接するようになります。

この夏は、園庭で子供が観察したり、発見したりする中で、友達と感動を共有し合ったり、協働して目的を果たしたりする姿を紹介します。

宮野恵理子

シジュウカラが巣立ちました

昨年度のつき組が作った巣箱で、すくすくと育ったシジュウカラが巣立ちました。5月18日（日曜日）の朝、巣立ったと思われます。残念ながら、子供たちは、巣立つ瞬間を見ることができませんでしたが、2週間ほどにわたって、親が餌を運ぶ様子や、巣箱の中のヒナをが育つ様子（映像）で見ることができました。



ぼくが、赤ちゃんのときみたい。ぼくも、うまれたばかりの時、体が赤かったよ。



わあ！大きなお口
パパとママが、あのお口
に虫を入れるんだね。

かわいい！

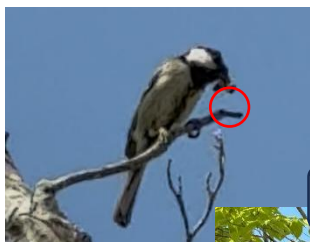


大きくなったね。



毛がもふもふになったね。

冬は、毛の間に空気を入れて、もっともふもふで丸くなるんだよ。



ほら、虫くわえてる。

赤ちゃんのごはんだね。

何回も来て忙しそうだね。

パパとママは大
変だね。

高いところで蛇
とか来ないか見
てるんだって。

赤ちゃんを守っ
ているんだね。

がんばれ！

シジュウカラは多くの言語を持つことが知られています。子供たちは、2羽の夫婦のシジュウカラが、互いに声を掛け合い、子育てを頑張る姿を身近に見て、人間のお父さんやお母さんも、同じように我が子のことを、一生懸命守ってくれていることを感じる機会ともなりました。

ハローこども園の学び

～学びに向かう力、人間性づくりを～

2年ほど、園だよりの裏面で園での遊びや体験中心の活動が小学校の認知的な学習に、どうつながっていくのかを中心に具体的な内容を載せてきました。今まで、園だよりで紹介してきた通り、ハローこども園では、小学校の教科学習の基礎となる活動内容を組み込んだ指導計画を作成しています。

けれども、いくら、就学前から小学校に向けて、系統付けられた指導計画をもとに、子供たちが教科学習につながる基礎的な活動を経験したとしても、それだけでは学びに向かう力を培うことはできません。

多くの体験を重ねる中で、知識につながる内容だけではなく、豊かな人間性や学ぶ意欲を培っていく事が大切です。それに伴って、認知能力も高まっていくのです。

浜松市では、幼児期に育てたい力の土台として「自分のことを自分でする力」「人と関わる力」「身近なものや出来事とかかわる力」の3つの力を示しています。今年度は、そうした非認知能力も含めながら、具体的な活動や出来事を通して園での保育・教育について紹介していきます。

宮野恵理子

4月は、新しい担任や友達、保育室等、環境が変化する中、安心して楽しい気持ちで園に通えるような学級づくりを心がけています。そうした学級づくりは、保育教諭や友達との信頼関係が基盤となります。信頼関係は、相手の話を受け止めながら、自分の思いや考えも、相手にしっかり伝える中で深まっていきます。そして、「人とのかかわる力」を培うには、まず「聞く力」が大切です。



保育教諭がきれいなチョウをひらひら舞わせて春のお話をしながら、子供たちをお話に引き寄せています。トイレを済ませた子供たちは、「話を聞きましょう。」などと言われなくても、自然に席に着き、保育教諭の話に聞き入っていきます。

上記のように未満児クラスでは、視覚教材や手遊びなどの工夫で、子供たちを引き付けながら、少しずつ話を聞く習慣を付けてきました。以上児になると、以下に紹介するように、話をする人の方を見て、話を聞き、自分の考えを発言できるようになっていきます。

以上児

うさぎ組

今から鳥になるよ。

カーカーって鳴くのは何だ？

じゃあポップポプは？

おい、おい鳥だよ。空飛ぶよ。

こども園にも来る

コケッコッコと鳴くのは？

そうなんだけど。鳥なんだってば

赤いトサカ



うさぎ組になったばかりの子供たちは、相手の顔をよく見て話を聞き、すぐに反応します。2回目の質問になると鳥の問題であることはすっかり忘れて、「汽車」や「朝ですよ。」などと答えるかわいらしい子どもたちでした。

丸いパン



四角いパン

I am fine thank you.

つき組



Hello ○○さん.
How are You?

地面には、四角、三角、丸、ハートの4つの形が、白線で描かれています。聞いた言葉から自分がイメージする形の所に移動します。上の写真は「パン」という言葉を聞いて移動している様子です。はじめは、友達につられがちでしたが、だんだん自分の考えを持って動けるようになっていきました。

つき組さんは、先日は初めての英語活動「英語であそぼ」を経験し、朝の健康観察も英語で行っています。今までとは違う健康観察に新鮮な気持ちで取り組み、保育教諭や友達の言葉をととてもよく聞いて英語で答えていました。